

# 令和7年第2回定例会9月会議

## 一般質問要旨

<9月8日>		<9月9日>	
1番	小泉議員	6番	廣田議員
2番	福岡議員	7番	山田議員
3番	橋本議員	8番	太田議員
4番	馬谷原議員	9番	関口議員
5番	青木議員		

通告順位	1 番	質問者	1 2 番	小 泉 秀 輔
質問事項	質問の要旨			
1. 熱中症対策について	<p>近年の地球温暖化の中、夏の気温は上昇を続け、真夏日を越えた猛暑日となる日も増え、夏の湿度上昇も加わり熱中症警戒アラートが発令される日も多くなっている。</p> <p>そうした中、全国で熱中症や日射病の患者数は増えており、健康被害についても確かな対策が求められる状況となっている。</p> <p>さらなる地球温暖化を防ぐ対策への取り組みも重要であるが、現在、すでに発生している猛暑の中で、進めなければならない教育活動や町の業務、公共工事などについて熱中症を防ぎながらどのように進めていくのか、町の取り組みについて問う。</p>			

通告順位	2 番	質問者	1 番	福 岡 正 也
質問事項		質問の要旨		
<p>1. 大規模自然災害における町の対応について</p>		<p>近年、全国各地において大雨・洪水等の大規模自然災害が頻発している。本町においても、相模川、目久尻川および小出川といった一級河川を有しており、風水害への防災対策は極めて重要な課題である。</p> <p>大規模自然災害時における地域防災計画に基づく、町の対応等ならびに町民への周知・啓発に関する取り組み状況について問う。</p>		

通告順位	3番	質問者	13番	橋本修一
質問事項	質問の要旨			
1. 企業誘致の現状と新たな可能性について	<p>町は圏央道のインターチェンジや鉄道アクセスといった優れた立地特性を持ちながら、現状では十分な工業用地・事業用地が確保できていない。</p> <p>用地の確保を目指しつつも、多様な方策を検討、取り組むべき時期に来ているのではないのか。町としての考え方を問う。</p>			
2. 未来の事業を育てる起業環境整備について	<p>若者の柔軟な発想や、高齢者の経験や知恵を生かした起業。また、それをつなぎ新しい事業を生み出す環境づくりは、地域に新しい活力を生み出す。</p> <p>また、国では学校での起業家教育を進める動きが加速しており、町としても人材養成や将来の事業を育てる視点が重要と考えるが、町の見解を問う。</p>			

通告順位	4番	質問者	11番	馬谷原 光織
質問事項	質問の要旨			
1. 学校給食について	<p>(1) 物価高により食材費が上がる中、学校給食の質の確保について問う。</p> <p>(2) 学校給食における地産地消の推進の取り組みについて問う。</p>			

通告順位	5 番	質問者	3 番	青 木 博
質 問 事 項	質 問 の 要 旨			
1. ジェンダー平等について	<p>(1) 現状について問う。</p> <p>(2) ジェンダー平等社会実現に向けた、町の取り組みを問う。</p>			
2. 令和7年4月以降のごみ・資源物の収集について	<p>(1) 今回の移行における現状について問う。</p> <p>(2) 現状を踏まえ町民への影響と課題を問う。</p>			

通告順位	6番	質問者	8番	廣田淳生
質問事項	質問の要旨			
1. 道路整備および移動手段について	(1) 安全・安心な道路空間整備について。  (2) 人が生きる、活動する移動手段の確保について。			

通告順位	7番	質問者	5番	山田政博
質問事項	質問の要旨			
1. 災害対策について	<p>(1) 被災者支援について問う。</p> <p>(2) 避難所運営について問う。</p> <p>(3) 情報伝達について問う。</p>			
2. 内水氾濫について	現状と対策について問う。			

通告順位	8番	質問者	17番	太田 真奈美
質問事項	質問の要旨			
1. 乳幼児健康診 査について	<p>(1) 町の認識と必要性について問う。</p> <p>(2) 現状と課題、今後の展望について問う。</p>			

通告順位	9番	質問者	19番	関口光男
質問事項	質問の要旨			
1. 災害発生時の避難について	(1) 避難所の開設について、現状と課題は。  (2) 避難所の質向上について問う。			